

地域包括ちゅいしーじー講習会 (地域包括支援センター高良圏域・支援者向け)

テーマ：『みんなで考えよう！自分らしい人生を送るために』

～あなたと大切な人の笑顔のために～

○日時：令和6年3月13日（水） 午後3時00分～5時00分

○場所：エンカレッジ小祿保育園・学童クラブ

○参加者：28名

- 【目的】①支援者を対象に在宅医療・介護について学びを深めてもらい、多職種連携の構築を図る。
②気軽に参加できるカードゲームやグループワークを通して、ACPの重要性を認識してもらい、その実践を体験してもらう。

【考察】アンケート回収率は約97%であった。参加者へ事前・事後アンケートを実施し、「人生会議についての理解度」「ACPの意識度」「もしバナカードゲームや緊急医療情報キットの活用度」などについて比較を行ない、事後アンケートの結果から研修の効果が見られた。また、緊急医療情報キットの存在自体を初めて知った方も多かったことから支援者への普及を強化する必要がある。参加者より、「ACPは医師がやった方が良いと思っていたが、誰がやっても良いし、何度やっても良いということが分かった」「人生の最終段階における医療やケアは誰にでもいづれ訪れる問題であり、正面から向き合う必要性を感じた」というご意見や「イメージしていたACPとは違っていた。最初から完璧を求めずにできることからやっていきたい」「研修会のことを同職場の方々へも伝えていきたい」という前向きなご意見もあることから、これからもACPを実践し普及できる支援者の拡充を図っていきたい。



グループワーク・発表

- ① 『ACPを行う上での現場の課題や悩みについて共有』
- ② 『ACPを実践する上でのヒント、気づきの共有』

もしバナカードゲーム体験

地域包括ちゅういしーじー講習会（地域包括支援センター 高良圏域・支援者向け）アンケート結果

日時：令和6年3月13日（水） 午後3時00分～5時00分

場所：エンカレッジ小禄保育園

参加者：28名

回答者：27名

回収率：96.4%

所属機関

職種	人数	割合
病院	1	4%
診療所	0	0%
薬局	0	0%
高齢者施設	0	0%
訪問系事業所	1	4%
通所系事業所	2	7%
居宅介護支援事業所	17	63%
地域包括支援センター	6	22%
行政	0	0%
その他	0	0%
無回答	0	0%
総計	27	100%

職種の内訳

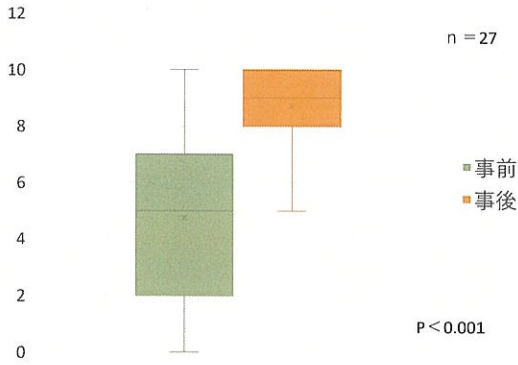
職種	人数	割合
医師	0	0%
歯科医師	0	0%
看護師	1	4%
保健師	2	7%
薬剤師	0	0%
栄養士	0	0%
MSW・PSW	0	0%
ケアマネジャー・ケアプランナー	20	74%
リハビリ	0	0%
社会福祉士	0	0%
介護職（ヘルパー等）	2	7%
その他	2	7%
無回答	0	0%
総計	27	100%

経験年数について

経験年数	人数	割合
1年未満	2	7%
1～5年	9	33%
6～10年	5	19%
11～20年	6	22%
21～30年	2	7%
31年以上	0	0%
無回答	3	11%
総計	27	100%

地域包括ちゅいしーじー講習会（地域包括支援センター 高良圏域・支援者向け）アンケート結果

1. ACPの理解度について

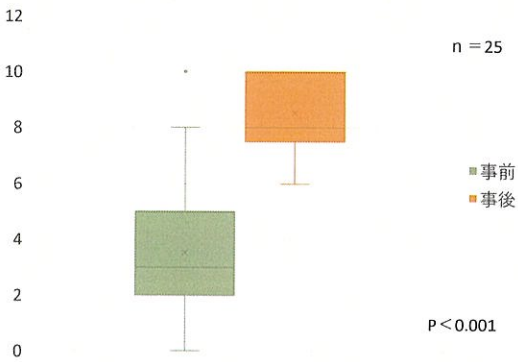


【コメント】

- ・難しく考えなくていい。
- ・とても良く理解できました。ありがとうございます。
- ・ACPを知ることが出来た。
- ・ACPの大切さを改めて感じた。
- ・玉井先生の講義も分かりやすかった。しかし、実際に行うとなると不安は残る。

・ACPは終末期のことだと思っていました。どう生きたいか、利用者の発言から拾い、実現させていけるように支援していきたい。それが最後の望みが叶うことに繋がると知って良かったです。

2. ACPを意識した支援について

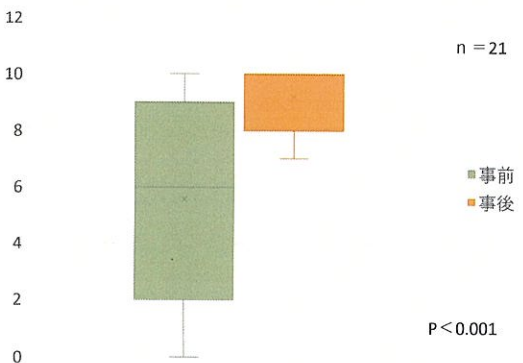


【コメント】

- ・傾聴する姿勢を失わず。
- ・利用者や家族との関係性をもちながら支援に繋がっていききたい。
- ・普段の何気ない会話から聞き取りしていきたいです。
- ・ACPの必要性、大切さは理解できた。
- ・意識して、支援していきたいと思います。

- ・利用者との普段の会話の中から意向を聞き活かしたい。
- ・ACPを意識しながら、本人と家族を他職種と連携しタイミングをみながら対応していく。
- ・今後の支援に活かしていきたい。病状が悪化する前にACP確認を行っていききたい。
- ・最近特に看取り対応が多かったので、今日学んだことを今後も意識して取り組んでいこうと思います。
- ・今回の研修で学んだことを忘れないよう支援していく。

3. ACPの支援について

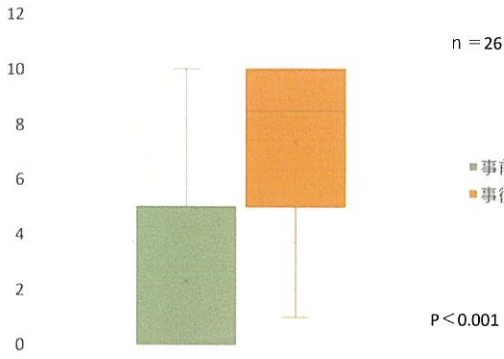


【コメント】

- ・視点が変わったため。
- ・完璧を最初から求めてはいけない。
- ・ACPに対する意識（ハードル）が高かったが、気負わず出来そうな気がしました。
- ・活かせるよう、自分でも勉強を続けていきたい。
- ・日頃の業務の中で必要だと感じたら、今日のACPの流れを思い出して支援していく。

地域包括ちゅういしーじー講習会（地域包括支援センター 高良圏域・支援者向け）アンケート結果

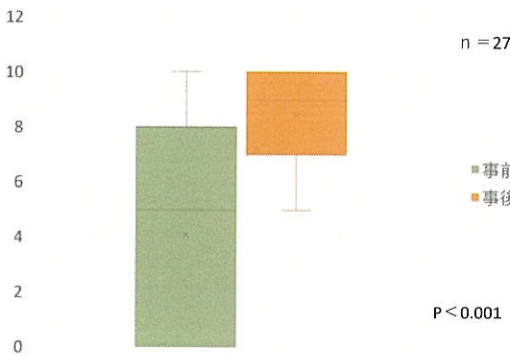
4. もしバナカードゲームについて 【コメント】



- ・意思疎通難。
- ・利用者宅では難しいと思います。
- ・訪問時間が気になりますが、活用していけたら良い。
- ・現状の想いや考えは変化していくのでは？
- ・出来る時間があればしたい気持ちはある。
- ・初めてゲームを行って勉強になった。

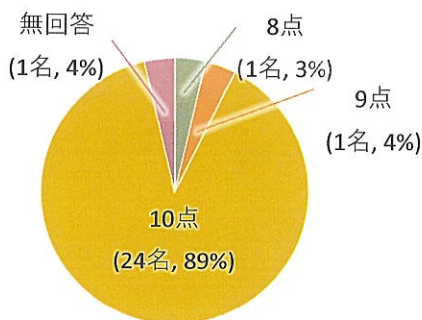
- ・職場ではやってみたいと思うが、原版では難しいと感じた。
- ・場所によるかとは思いますが、活用できる場はあると思いました。
- ・楽しくゲームできたので、ゲーム感覚で出来そうと思ったため。
- ・もしバナカードの必要性はあると思う。人それぞれ価値観が違う。
- ・グループワークで様々な価値観の違いがあることに気付かされました。
- ・おもしろかったです。個々の価値観や意向が全く違うことも勉強になりました。

5. 緊急医療情報キットについて 【コメント】



- ・独居の方に対して必要と思った。
- ・独居の方から順に対応していきたい。
- ・独居の方や高齢夫婦世帯も多いので活用していきたい。
- ・利用者の同意（関係性の構築）が必要。
- ・社会福祉協議会でしか受け取り出来ないのも、もっと手軽に受け取り出来ると助かる。

6. 講習会を終えて（事後アンケートのみ） 【コメント】



- ・最高でした。ありがとうございました。
- ・ACPと緊急医療情報キットも込みで情報参考になりました。
- ・交流もはかれて楽しく学べました。
- ・同職場の方々へも伝えたいと思いました。
- ・ACPを講義やグループワークなどしながら理解することが出来て勉強になった。

- ・終末期だけではなく、元気な方や独居の方の今後の支援に役立てたい。
- ・誰にでもいずれ訪れる問題。正面から向き合う必要性を痛感した。
- ・信頼関係、タイミング、他職種とどう連携していくのかと考える良い時間となりました。

7. 講習会についての意見・感想

- ・グループワークを通して他の参加者の方の経験や意見も共有出来たり、ゲームを実際に体験してためになる所を知ることができ、参加できて良かったです。
- ・もしバナカード初めてやりました。手持ちの3枚以外も気になるカードがあったり楽しかったです。
- ・ACP研修を初めて受けたかも…。もしバナカードも初めてで自分自身にも参考になりました。
- ・幸せは自分だけでなく自分の周りの大切な人々も幸せだと感じてもらえる経験があったかどうか？感謝の言葉を話す機会をお手伝いできればと思った。
- ・「ACPは先生がやった方が良い」という気持ちが大きかったが、「誰が行っても良い、何度やっても良い」ということを研修としてやっていただいた事は、とても大きいと思います。何度も行ってほしいと思いました。
- ・自分自身を振り返ることが出来た。
- ・緊急医療情報キットのことが知りたかったので参考になりました。
- ・色々な事業所の方と意見交換が出来てとても良かった。ありがとうございました。
- ・とても良い研修でした。ありがとうございました。
- ・今後の利用者さんとの関わりを考えるきっかけになりました。ACPがあると初めて知ることができ、今後活用して働いていけたら良いと感じました。
- ・ACPを進める上であまり難しく考え過ぎず、気軽に進めていけるようにしたいと思います。
- ・多職種ならではの研修で色んな事例を聞いた。
- ・資料をどこから手に入れているのか、活用方法やタイミングを知ることが出来ました。お忙しい中、研修の計画ありがとうございました。
- ・とても素晴らしい講習会で資料やもしバナカードゲームも勉強になった。終了時間を過ぎないようにしてほしい。
- ・今後、意識して現場で使っていけたら良いと思います。
- ・何度か形を変えてやっていけるといいかも。